広報
こすど

発行所　小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
印刷発行編集人　矢部藤三郎

町を明るくするために
町政懇談会の活用を

役所の窓口事務の民主化ということについて、その実績はさておき——民主化という言葉そのものを聞かされてから相当長い歳月が流れた。

当町の首長はよく町政懇談会というのをやるが、これは町政の民主化という点からも、まことに良い試みであってこれは町や部落にも大いに進めたいものである。青年会や婦人会もいつかやっていたようであるが。こうした試みは「あれは選挙運動だ」などという向きもなきにしもあらず。しかし、かりに選挙運動的な意味があったとしてもいっこうさしつかえあるまい。

結果的に町政にプラスとなり、町民の要望がよく町の施策の上にとり入れられるならば町民にとって何よりの喜びでなければならないと思う。このような意味で首長が町内や部落をまわって懇談会もやる、議員もやるというのであれば、文字通りこれにこしたことはない。

度重ねて懇談会をやることによって、町民の要望と町の施策が一層密着するようになれば極めて結構なことである。

とにかく、町としては発展しなければならない。そしてお互が幸福と生活の向上を計らなければならないのであるから、遠慮せず大いにやってもらいたい。せっかく選挙の時だけ頭を百ぺんも下げ、タナからボタ餅でも落ちてきそうな事を言いながら、さて選挙が終ると、あとは「知らん顔」という人が余りにも多過ぎるということをよく耳にするが、こういう懇談の機会などというものも今までなかった。したがって不平、不満、要望といったものがたくさんあっても、これを直接伝えることができなかったところから出たものと思う。

町政懇談会はそうした意味で町民の腹蔵のない意見発散のチャンスにもなる。といって町民の要望をことごとく即座にとり入れるという訳には行くまいが、それはそれでやれば町民も納得することであろう。

財政にも問題はある。苦しい町財政であるが故に、緩急の順序に従わねばならない場合もあるのだということを町民が知るだけでも、実に大きな町政のPRになるのではあるまいか。

むしろこれが大事なことで、町民の中にはとかく感情的にわが田にだけ水を引きたがる気持がある。しかしながら公共体というものは、必ずしもそうはゆかない場合もあるということを知るようになれば、町政のあり方に対する町民の見方、あるいは考え方も自ら違ってくることであろう。

もちろん、町民の要望の中、当局が気づかずにいたことで、即座に実施できるものは、早急に実現すべきである。そうすれば、これを要望した町民の喜びは、はかりしれない大きな感激となる。この喜びこそ大切なことで、町政と町民が密接に結びついてこそ、初めて町政に対する町民の誠実な協力も町の向上も生まれてくるのである。一般の町民は、とかく財政や法令上の制約があるのを知らず不平、不満を抱くケースも皆無ではない。従って事情を説明すれば、当人のみならず一般町民への啓蒙ともなろうし、これを逆にいえば、町民の町政に対する勉強に大いに役立つことにもなろう。

過去において懇談会を開いてもせっかくのチャンスをはずし、かげで不平、不満をいっていたのは、おしいことであった。それよりまず、話しかけられたら話し相手となるのがいわゆる「話し合い」の民主社会であり、民主政治というものではあるまいか。

舗装工事を終った二、三の町

交通事故を〇（ぜろ）にしよう
交通安全県

御挨拶
矢代田小学校長　細川芳男

むかし、百発して百中するほどの弓の名人がありました。その道を志ざす若者が、「極意」について伺いをたてたところ、名人は即座に「姿勢を正せ。」との一言を教えたといわれています。

この一言は、おそらく、どの道にも通じることであって、からだの姿勢と共に「心の姿勢」のことも言っているのだと思われます。

お子さん方は、日に日に生長の歩みを続けていられるのでありますが、表にあらわれる事柄と共に、目には見えないけれども「心の姿勢」も常に正しく伸ばしてゆきたいものだと思います。

いうまでもなく「内から外へ」と「外から内へ」の指導が調和的に行なわれることによって、的（まと）に近づくことができるのだと思います。

鷲津校長先生のあとをうけて七月はじめ矢代田小学校に参りましたが、私も「姿勢を正して」一先生方共、お子さん方といっしょに精進してまいりたいと思っております。よろしくお願いいたします。前任校—北蒲、安田、山手小学校、住所—新津市天神。

ごあいさつ
小須戸郵便局長　塩田正二

小須戸郵便局長として三十二年間、業績を挙げられた五十嵐徳次氏が、今回勇退されましたので後任を命じられた次第であります。新津市から通勤。四十九才。若い頃小説を耽読して、さっぱり勉強しなかったことを、いまさら悔んでみても始まりません。

未熟者で甚だ心もとないのですが、さいわい当町にお住いの三浦茂氏、高橋福蔵氏が局長代理として協力して下さるので力強く思っています。職員諸君も、前局長さんのご手腕で優秀なかた達が揃っていますので、これまた、大変恵まれた条件にある訳です。

このうえは町の皆様方から一層お気軽にご使用いただける、親しみのある郵便局でありたいと願っています。

何卒ご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申しあげます。

集まろう　公民館活動に
三市中蒲公民館大会

七月十二日午前十時三十分に開会した、三市中蒲原郡公民館大会は白根市役所三階においてひらかれた。参加者は七市町村より約七十余名、午前中は三名の先生によるシンポジュームであった。テーマは「小地域の公民館活動を活発にするにはどうすべきか」を一時間半にわたって話し合ったが、その結果公民館活動をほんとうに地域住民のものにするためには「集まる公民館」にする必要があること、それにはグループの育成や、学習のテーマが地域住民の直接関心をもたれているものを選ぶことが、公民館職員のなす役割ではないだろうかというのがまとめとなった。また午後からは日報論説員森田甲子三先生から「公民館活動と今后の反省」と題して約二時間にわたり講演をもらって、三時に終了した。

園児にプールの御寄贈
横町　青木堅司さん

町の学校や保育所等に数々の贈り物をされて喜ばれている、横町の青木さんは（建設省北陸地方建設局阿賀川工事事務所々長）このたび第一保育所児童用のプールを建設寄贈することになり園児および町関係者から喜ばれている。

このプールは現在の保育所の運動場につづけてつくられ、タテ五、四〇cmヨコ三、七〇cmで高さ六〇cmという、園児にはさいてきなものであり、さる七月二十一日から工事をはじめているが、「プール使用のシーズンでもあり一日も早く園児に、つかわせてやりたいし又八月一日までには完成したい」と青木さんは語っていた。

またこの工事は人夫等人手不足で、青木さんをはじめとして親族および母の会の人達の協力で工事は進められている。

また同氏はウデコキ保育所にも設備にあてて下さいと金参万円也の現金を母の会に御寄贈されたという。こうした行為は各方面から感謝されている。

工事に自から参加の青木さん

町民運動会
みなさんご参加ください

来る五日は町民運動会ですが、今年は会場の中学校グランドを校舎の新築工事の関係で、半分だけ使用することですがそれにまけず元気で、一日を楽しみたいものです。

また　チームは各地域対抗と個人レースにわけて行ない又児童レース、年令別リレー、綱引き、球入れなど、もり沢山な内容ですので、多数参加下さい。

プログラムは次の通り、朝六時大会を知らせる花火を打上げます。（打上げのないときはエンキ）

町民運動会プログラム

午前
1　輪くぐりレース
2　1500米レース
3　ピンつりレース
〇4　スプーンレース
5　どじょうつかみ
6　球いれ
△7　来賓レース
8　ザル引きレース
9　800米青年男子
中食

午后
1　年令別リレー
〇2　タバコの火つけ
△3　職場対抗リレー
4　アベックレース
5　たるころがし
6　綱引き
7　パン食いレース
8　400米青年女子
9　児童生徒リレー

〇印は個人レース
△は特種レース得点にならず

＝科学歳時記＝
アリの結婚飛行

むし暑い夏の一夜、突然はむしの大襲来にあうことがある。

これがアリの結婚飛行である。このとんできた羽虫は、実はほとんどがはねのはえた雄アリであり、しかもこのはなやかな飛行旅行が彼の生命の最後の日なのである。

種類によって、時期はちがうが、ここらにいる多くのアリの巣では、夏が近づくと、はねのはえた女王アリとその何百倍という数の、はねを持った雄アリが生まれる。彼らは巣の外へ出ようととき〴〵顔を出すがそこには、進行係の仂きアリがいて、期が熟してないとみえると、すぐに巣の中へ追いかえしてしまうやがて、あるむし暑い夏の夕ぐれ、いかなる合図によるのか彼らは一せいに空高く飛び立ってゆく。

何といっても生物の世界には不思議なことが山程あるが、これもその一つで、彼等が何を感じ何を予期して飛行する時を決めているのか、たゞむし暑い、晴天の夕方という位しかわかっていないらしい。しかも同じ日の、ほとんど同じ時刻に近くの同種類のアリが一せいに飛び立ってゆくのである。無数の雄アリが目ざすものはたゞ一つ、それは女王アリをつかまえることである。

大きくたくましい女王アリは、ぐん〴〵と空高く上ってゆく。それを追ってむらがる雄アリ。そして、この死闘に勝ちのこったたった一匹のアリが晴れて、花むことなる。

力つきてふるい落された雄アリはいたずらに地上をはいまわったり、またせめてもの安息を求めて電灯の下へとびこんでくるということになる。

しかも、結ばれた花むこも、ふるい落された雄アリも、全て、この日がこの世の終りというのだから、あわれなのは、アリの男性という他はあるまい。受精を終った女王アリは地上へ下りると、すぐにはねをぬぎすて、巣をつくりはじめる。そして産卵。これが一人前の仂きアリになるまで巣をとざして一歩も出ず、ここに新しいアリの社会が誕生するというわけである。考えてみれば、あわれなのは雄アリで、必要なのは、たった一匹なのに、その何百倍も生産され、しかも用がすめばすてられっぱなしである。

夏の夜の電灯にうるさくむらがる羽虫も、失恋の上に、あと数時間の命と宣言されたかよわい男性のあがきとみればまたあわれをさそうではないか。

ナギサ
子どもと共に

先号のこの欄の「大人にもの申す」になおつけ加えさしていただきます。

煙草をのんでいけない所で煙草をのむなど、まだよい方です。私が一番びっくりしたのは校庭に小便をしているのです。

子供の教えをうける聖なる校庭に、それは学校に劇だったか、なにかの催し物があった時です。また町を歩いていると大人がわざわざ家から出て前のみぞや側のみぞに用をたしているのです。子供が本町通りに向かって用をたしていても、親の注意、躾ができていないのです。

ハイカラな洋服を着ていてもちょっとも美しく見えません。（お行儀礼儀が伴っていなければ）

でも中学生にも注文があります。このごろの学生は体格が大変よくなって、私どもは驚いていますがそこでこのごろ雁木がせまくなり、大きな中学生が歩いてくると私どもはたとえ雨の日であっても雁木の外にでなくてはなりません。私どもが生長する時は、「一本通りの時は目上の方にゆずりなさい、もしよけていただいたら、えしやくなさい。」と教えられましたが、今の中学生にはこんなことはちっとも見えません。中でも一番元気のよいのは農村からでてくる娘さん達で、大勢で編物の機械をさげてぞろぞろ雁木を歩いてきますので、私どもは隅の方によけていますと、えしやくどころか高声で話しながらゆうゆうと通りすぎます。道徳的なものが欠けているのでしょうか。

女の子はいうまでもなく、男の子とともに小さい時から「用をたしたら手を洗え」などと、紳士になられるような躾をしたいものです。

（一大人より）

三十八年度学卒者の求人申込を受付
小須戸町商工会

小須戸町商工会では今年度も、例年の通り学卒者の求人斡旋取継を行ないたいと思いますので、求人の御希望は早めに商工会へ申しでください

なお今年度の斡旋計画は次の通りです。

記

第一次〆切八月五日
第二次〆切八月三十一日
最終〆切十一月三十日
職業安定所出張懇談、九月三十日（第二次〆切分まで）

斡旋始開
高等学校　十一月一日
中学校　十二月一日

以上の通り予定しており、求人に対する参考資料等は、商工会でそろえておりますので、必要な方は御利用ください。

夏休みを明朗で楽しいものに

休み中の生活指導

今年もまた夏休みという学校生活での一番楽しい季節がきた。だが一方この季節が一番不規則な生活になりやすい、そこで子供達もまた各家庭の保護者達も次のようなことに気をつけてもらい青少年をみんなの手で、あたたかくそだてたいものです。

○夜の外出や夜ふかしを止めましょう

長い休みに入ると心がゆるみ、不規則の生活をつづけることになる。夜は地域社会の眼が届かないから、悪の手にかかり易い。夕食後は外へ出ないで家でテレビを見るとか、ラジオを聞くとかして早寝早起きをすることにしましょう。

○映画は家の人といっしょに行きましょう

映画は一人で行かないように家の人からつれて行って、いただきましょう。

○水泳はプールで

信濃川や、水たまりや小川では絶対泳がないよう、学校のプールで泳ぎましょう。

○交通安全県にふさわしい町に

町中でバドミントンをやったり、キャッチボールをしたりして遊ばないように又横町から本町へでるときは、右左に気をつけて交通事故をゼロの町にいたしましょう。

○青少年から酒と煙草を追いだしましょう。

酒と煙草はふとるさかりの青少年には大変毒です。長い休み生活は、酒や煙草に近づき易いので手を出さないように折角親からもらった。身体を大切にしましょう。

○暴飲暴食は身体を弱くする。

お盆やお祭りでごちそうをたべすぎたり、ジュースやアイスをのみすぎたりして腹をこわし又病気にかかり易くなる。病気は口からと申しますから、ぜったいやらないように気をつけましょう。

○学校の宿題や日記を完全に

一日の時間割を作って規則正しく朝夕の涼しい時に勉強をし、一日に幾日分もやるようなことをなくし、一日一日を力いっぱい勉強してしっかりしたものを出しましょう。

○お盆やお祭りにむだ使いをしないこと

お盆やお祭りにおこずかいをいただいたら、学用品代にするとか、貯金するとかして、むだ使いしないように。持っていると使いたくなるから、お母さんとかお兄さんにあずけておくように。

○友だちと正しく遊び愉快に勉強する

友だちと交わるには愉快に正しく、朗らかに勉強する。一日一日を有意義にくらして健康な身体で、笑顔で登校し第二学期に全力をつくしましょう。

明るい社会を作ろう

みんなで協力して

商売か繁昌すると嬉しい悲鳴をあげるというが私ども保護司の仕事は哀しい悲鳴をあげるより外に仕方がない。それもそのはず現在の不良化のである数は、昭和二十五、六年頃の三倍（国）四倍（本県）に激増していて、不良化防止保護育成に当って全国で五万人、県下で一千人、郡内では百名、当小須戸町では六名いるが追いつけない。町民各位の御協力を仰がなければ悲鳴をあげるばかりである。また七月中は社会を明るくする運動の月間で封筒募金、その他の行事展開に際しまして、地域社会の各位から御支援と御協力とをお願いするものであります。

釣の研究（その1）

ヘラ鮒の習法 釣り方

岡 謙五

近年全国的にヘラ鮒つりが盛んになってきました。本県でも新潟市を中心に、又、昨年よりヘラ鮒つりの愛好者が非常に増しています。

小須戸近辺は無論、西蒲原地方でもヘラ鮒は見られませんが、鳥屋野潟及び北蒲の福島潟では今より約十年前漁業組合で琵琶湖のヘラ鮒を放流したため、現在では大物は一尺三〜四寸にもなっており、急速に繁殖しております。また西蒲の鍋潟も昭和四十年には開拓されるのでマブナは減少をたどるのみであって、鍋潟周辺の魅力もいずれはなくなると思う。したがって今の中にヘラ鮒づりを研究することは無駄ではなく近い将来にはヘラ鮒つりが当地方でも盛んになると予想されますので、小須戸の釣師にはまだ殆んど経験がないでしょうが、ヘラ鮒の習性を今回述べ次回はつり場所、仕掛、道具及びつり方について要点を記載することにしました。

ヘラ鮒は中層魚（水中の中間）であって、非常に寒い時期を除き水中の中層を群をなして回遊しております。

繁殖力は旺盛で簡単に養殖できますので、釣堀や池に放流することも容易であって成長が早く六年前後で一尺になり、マブナに対し約半分の年数で尺物に達します。そして水質や、水温の変化には非常に敏感で動きもまた早く、体形は巾が広いため美しい形をしております。

寒い時期では赤虫やミミズでもつれることもありますが、生餌を食べずネリ餌を好んで食べるため普通ヘラづりといえば餌はネリ餌（リモ、ウドン、オガ）を使うことが原則となっております。

◎タバコは町で買いましょう。売上の十一%が収入になります。

交通安全のねがいをこめ

ポスターの入選発表

さる七月十日県をあげて交通安全宣言の大会が開かれ、交通の安全を期しているが月毎に事故が倍増している今日全国をあげてこの運動に協力一致の実をあげ、この交通禍から人命を守らなければなりません。それで当協会では各小学生の御協力により、交通安全ポスターの懸賞募集していただき、優秀の作品に賞状並びに賞品を差上げました。

小須戸小学校

吉田 春雄　横山サチ子
渡辺百合枝　大竹 勇治
大竹 和江　吉田ナヨ子
粟林 富平　渡辺 佳子
高山美枝子　五十嵐一雄
片岡 幹雄　柴沢 栄子
丸山妃登司　大貫 角夫
古川ゆう子　丸山 辰雄
渋谷美枝子　石川 秀削
五十嵐久美子　藤田由紀子
木村ノブ子　佐藤まり子
小林勇之輔　村山 昌子
丸山 優子　木津 義一
伊藤 逵夫　佐藤 正惇

矢代田小学校

本田 学　新井田孝雄
小林鶴枝子　坂井 秋仁
高野 澄子　星 慶子
土田 光雄　田沢 義則
木伏 良雄　加藤 実
久保田泰子　坂上 秀男
新井田辰男

町民運動会

期日 八月五日 午前九時半より
場所 小須戸中学校グランド

賞品沢山多数の参加を希望します

交通事故をなくしましょう

おめでとう 珠算検定で

各級に合格

さる七月十五日白根市で県商工連合会の主催により、珠算検定が開かれ小須戸より約四十名の参加があったが、その決果次の人達が合格した。

三級 川根 勝次
〃 松沢 義信
〃 榊田 秋夫
〃 平柳 愛子
〃 田中 清美
四級 海津 良子
〃 砂井 正幸
〃 渡辺まち子
〃 星 静子
五級 砂井 正幸
〃 本間 譲
六級 佐藤登志彦
〃 時田 光男

今回の検定合格の平均は約二十五%であり小須戸の成績は約三十三%であり、小須戸の成績の良いのは、二カ所にある珠算道場のおかげだろうと商工会事務局は見ている。また高まりつつある珠算のために小須戸町商工会でも今年十一月頃に小須戸町で珠算検定、を開こうと準備を進めている。

夏山はよぶ

立山、剣岳、登山募集

古くから信仰の山として知られている立山に、小須戸山岳会で左の通り募集して、第三回登山教室を開きます。コースも二つのコースをとり、初心者でも大丈夫のコースです。

記

期日 八月二五〜二七日（二泊三日）
コース 1.立山三山廻り
2.剣岳コース
費用 二、九〇〇円（交通費宿泊費）
人員 二十名予定
申込 公民館又山岳会員
〆切 八月二十日

尚定数になりますと〆切日前でも〆切ります。詳細については、公民館山岳会員に御問い合わせ下さい。

つれた 大きいぞ

町民つり大会終る

さる七月十五日つゆ晴の鍋潟地内で八十余名の参加で朝五時より十一時三〇分まで日頃の腕をきそいあった。赤くやけた顔をしながら一日を楽しくすごしていた。入賞者は次の通り

大量賞
一位 加藤 政夫
二位 久保 進
〃 加藤 敏男
三位 砂井 春三
〃 久保 光正
〃 田中清四郎
（四位より六位は略）

大物賞
一位 粟林 毅
二位 五幣 鉄夫
三位 大竹 俊秋

特技賞
一位 新圧清次郎
二位 風間 広一
〃 鶴巻 正
三位 藤田 義雄

小須戸の町章募集

本町で町章を募集いたしておりましたが応募数が不足のため、左記の要領により再度募集いたしますので、多数の応募をお願い致します。

記

一、図案構想の目標
本町の字体を主として簡潔にして明瞭、しかも飛躍発展を表徴する図案とする。
一、申し込み用紙
官製はがき及びはがき大の用紙で
一、締切り
昭和三十七年八月三十一日
一、申込み場所
小須戸町役場内、総務課
一、入選発表
十月一日号広報こすど
一、賞金
入選、八〇〇〇円 一名
佳作、一〇〇〇円 二名

みなさんどうぞ

小須戸青年学級

みんなで楽しい学習の場とするために、小須戸町の青年は、青年学級を開いて学習を進めています。私どもの学級は学級生で学習内容を作り、講師と共に学ぶのであり、だれから、又どんなことをしろといわれるものではありません。

現在この学級は毎月の日曜の夜七時より三時間の学習をもっており、内容についても商業コース、農業コース、家庭コースの三コースであります。また内容についても、商業コースでは商業簿記を中心にして三級を学級生で受けようと元気でやっています。農業コースについても農業一般と経済まで広い面で自習しております。家庭コースでは実際にこれからの生活のためになるもの、女子としてまた母親となるために必要なものの学習を、みんなでやっています。

まだ参加していない青年男女も多いことですが、是非とも自分のためになるのですから、一人でも多くの人達から参加していただいて、私どもの学習の場としてのより良い小須戸町青年学級にしたいと思いますので、是非参加下さい。

また九月中には、他の青年学級と交換研修会をもち、その後で屋外キャンプのやり方また実際にキャンプを計画して、楽しい屋外学習を開こうとみんなで話し合っています。交通割引もあり、夏の太陽の下で楽しい一日をすごしたいと思っています

青年学級運営委員会

御礼

小須戸町卓球協会

先般当協会で職場のスポーツとしての「ピンポン」の普及のため、事業主各位に御協力をお願い致しましたところ、その意義と主旨を深く御理解され、率先多数の参加を頂きましたことは非常に喜ばしいことと思います。ここに御芳名を掲げその積極性に対して、賛辞を送り併せて御礼申し上げるしだいです。

（敬称略順不同）

一、北越燃織株式会社
一、高菊メリヤス工場
一、株式会社田中雨具店
一、丸山メリヤス 株式会社
一、藤原輸出電球 株式会社
一、株式会社竹井製作所
一、株式会社加藤製作所

尚協会員が参上御説明申し上げておりますが時間の都合等で伺っていない事業所もありますので、未参加各社の加入をお待ちしております。

申込みは公民館内卓球協会です。

7月23日 8月13日まで
中元大売出し
宝の島佐渡ケ島へ（日帰り）
御招待
小須戸町商工会

購入図書

◇世界の歴史 別巻、世界の歴史諸問題
◇天皇さまの還暦 入江相政
◇社長洋行記 笠原良三
◇高校殺人事件 松本清張
◇古戦場 佐藤春夫
◇海底二万リーグ ジュール、ウエルヌ
◇タイム、マシン H、G、ウエルズ
◇俺は命を地獄へ賭けた 城戸 礼
◇風の武士 司馬遼太郎
◇徳川家康 11 12 13 山岡荘八
◇おかあさんの知恵 岸 武雄
◇日本の秘境 岡田喜秋
◇すてきな夏休み M、ホール
◇山登りの準備と技術 編 東京農工大学
◇航空事故 写真記録 編 野沢 正
◇胃病と胃ガンと、その容態の治しかた 香村慶吉、安藤敬夫
◇すべての時はこれで治る 鈴木 勇
◇女帯 円地文子
◇古都 川端康成
◇灰色の乾盃 三橋一夫
◇眠狂四郎独歩行 前編 柴田錬三郎
◇幼児心理学 山下俊郎
◇みんなが恋している 若城希伊子
◇交換日記 編 玉井美知子
◇オーケストラの少女 クラーリイ
◇有情 横島さくら子
◇すてきな夏休み
◇磐梯高原 登坂信雄
◇富士山 山本有三
◇東北の山 編 山と渓谷社出版部
◇北海道の山 一原有徳
◇谷川岳 編 群馬県山岳部連盟

七夕句会報

小須戸町俳句同好会

児には児の夢あり妻にも星まつり 越楼
隙間無く選挙ポスター梅雨の塀 水月
躑躅刈る微かに石をのぞかせて 杏水
人影も涼しく見いて青すだれ 一陽
座敷にも薬種子の匂い梅雨の土間 山霙
この部屋に娘と移り来て扇風機 竜朗
雨蛙畳に跳んで梅雨ながし 香月
青鬼灯風呂釜の灰すてにけり 流水

七月号訂正芳人の句

誤り 山の温泉に吸うた記憶やわび汁
山の温泉に吸うた記憶やわらび汁